

“未来の越喜来”

越喜来小の児童たちが描いた絵画が展示されているのは、津波被害を受けたガソリンスタンド跡地。周囲瓦礫に囲まれたなかで展示されているそれらは、被災地に眩しいくらいの希望の光を与えている。

そこに描かれているのは、ふるさとを愛する子供たちの未来。魚たちが泳ぐきれいな海、スーパーマーケットや緑豊かな公園、レストランや本屋さん、おもちゃ屋さん、色とりどりの屋根をした家々などで、とても感慨深い。場所は、三陸町中央公民館の向かいのガソリンスタンド跡地。展示絵画などは計42点ほか。

企画は、若萌の会 片山和一良事務局長。越喜来小やボランティア、展示場所の提供者の協力を得て実現した。



ここがオキライですか？

～ 未来を描いた児童たち ～

(2年生)

大津暖さん、地舘風海さん、川畑亜美さん、鈴木麻生さん、神津凜さん、熊谷李美さん、及川正嗣さん、葛西日向さん、阿部喜斗さん、窪田藍子さん、石川大地さん、田中泉さん、黄川克斗さん、西村隆輝さん

(3年生)

熊谷真帆さん、古水さやかさん、花崎踊さん、古水しおりさん、平澤雄大郎さん、刈谷楓さん、梅澤麻美さん、坂本美岬さん、石澤響さん、平田直也さん

(4年生)

石川元気さん、若林咲良さん

(5年生)

佐藤皆さん、及川日向子さん、及川雄介さん、大津果穂さん、大津希梨さん、刈谷志乃美さん、川畑千夏さん、菊地南美さん

(6年生)

道下麗さん、平田このみさん、古水丈也さん、坂本侑哉さん、白石山河さん、鈴木理也さん、刈谷尚輝さん、三浦大暉さん

はい、でも大好きだよ。

福祉避難所での活動

県立福祉の里センターでは、現在約70名の方が避難入居されており、NPO法人 けせん・まちの保健室は、その中でも自立が難しく介助が必要な方々を市から委託を受けて支援している。現在6名の方々が利用。



～毎日24時間体制で支援～

活動内容は対話交流、お洗濯、歩行が困難な方の介助など。

お問い合わせ：NPO法人けせん・まちの保健室(TEL 27-2477)まで。

炊き出し活動

炊き出し活動は、月・火・金・土。
場所を変えて毎週開催しています。

5/16(月) 米崎小学校(陸前高田市・米崎町)

5/17(火) 矢の浦公民館(陸前高田市・小友町)

～メニューは麻婆豆腐&中華ぞうすい(5/16)、焼きそば(5/17)など～



気仙市民復興連絡会は、毎週場所を変えながら、避難生活で大変な思いをされている方々との交流や親睦を目的とした炊き出しを行っており、食後のお茶会ではリラックスした雰囲気の中でおしゃべりを楽しんでいただいています。

訪問した際にはお気軽に声をかけてくださいね☆

【協力】

もさばロハス、椿の里・大船渡ガイドの会、
NPO 愛知ネット

【食材提供】 コープあいち

【次回炊き出し予定】

5/20(金) 蛸の浦地区公民館(大船渡市) ・ 5/21(土) 門前公民館(陸前高田市)

お問い合わせ：気仙市民復興連絡会まで

□■ 連絡会からのお知らせ ■□

5/13に事務局を下記へ移転しております。

大船渡市末崎町字石浜 34-1

固定電話の開通が5月下旬となっており連絡電話番号を現時点で御案内することができず残念です。尚、市民活動団体様には、会の相談等の窓口としてご利用下さい。お電話での御連絡・お問合せは090-2278-9703(岩城)までお願い致します。

